

読者投稿

# あしたの風

wind for tomorrow

毎月、第2、4週に掲載。地域の課題や出来事、まちの話題などのほか、毎月決まったテーマでの投稿や、身近な題材で自由に書いていただくエッセーを紹介します。

## ■戦後80年。

今年は「戦後80年」。関連の投稿を随時掲載します。原稿をお待ちしています。※テーマ「ファミリー」に多くの投稿をいただき、5月も続けて紹介します。

### テーマ投稿「ファミリー」

今年の春は私たち家族にとって特別な春だ。4月11日は、私たちが夫婦の結婚記念日。こうして夫と新しい季節を迎えられたことがとてもうれしい。何よりも、昨年11月に生まれた息子にとって、初めての春だ。寒い時期だけに息子は、暖かい春の空気を知らなかった。お出かけする時は、ジャンパーに靴下、帽子をかぶせ、冬の冷たい風にほっぺを赤くしながら過ごしていた。そんな息子が初めて春の風を感じ、桜を見て

#### 特別な春

ほーちゃんさん(27歳・会社員) = 千歳市

上げた時、どんな表情をするのか。柔らかな日射しや、草木のにおい、鳥のさえずり……。春という季節は息子の目にどのよう映るのか。毎日、温かく見守っている。私たちが夫婦にとっても、親として迎えた初めての春だ。去年までとは違う、家族3人で春を迎えたことに、胸がいっぱいになる。家族が増え、新しい季節が巡ってきた。今年の春は、私たちにあって新たなスタートの春。笑顔あふれる家庭を築きたい。

旅が好きだ。気軽な旅から海外旅行まで、休みがあれば、とにかく出かけたい。昨年のGWは、オーストラリアのゴールドコーストへ。5月の当地は冬の入り口で、比較的温暖だが、海辺で過ごすには1枚羽織るものが必要だった。それでも太陽は高く、見える景色は初夏のよう。じめじめし始める日本と違って空気が乾き、とても爽やかだ。一年のうち300日は晴れるという。初冬でも、海辺で遊ぶ人がいる。気温は北

#### 旅の価値

かもめさん(29歳・ライター) = 恵庭市

消費行動が、物を所有する、モノ消費から体験や時、感情といった、コト・トキ、イミ・エモ消費へと変化。同様に、旅の価値も「行く」ことから「感じる」ことになっていくのだろうか。

3月28日号の「話の輪」を読み、パートの同僚との会話で、苦手の話題に抵抗を覚える筆者の様子に、かつての自分の姿が重なった。40歳頃から、高校の同級生4人で年に1、2度集まる。気心の知れた友人との時間は、気兼ねのないおしゃべりが楽しい反面、気持ちを持って余すことも。子育て期、話題になるのはわが子の進学先や活躍ぶり。取り立てて話すことのない私は、居心地が悪い。海外旅行や充実した仕事などの話に心がざわつく。

#### 私は私

無花果(イチジク)さん(60歳・主婦) = 札幌市

自慢話ではなく、ただの近況報告に過ぎないのに、卑屈になって会話に加わらず、大人げなかった。プライドやコンプレックスに過敏だったのだと思う。50代になると「私は私」と思えるようになった。今はどんな話題も素直に楽しめる。柔軟になつたのだろうか。時期が来ればそうなくこなせることもある。50代半ばの筆者は「卒業しなければならぬ時が来た」と悟る。こうした問題を抱える方、悩まずやり過ごしてみよう。

#### 違和感

「戦争」の反対語を書け、という問題があった。小学校高学年の国語のドリル。黒板に書かれた四角形のマスを見て途方に暮れた。「強い」の反対は「弱い」、「勝ち」の反対は「負け」。それなら分かる。でも、戦争の反対は何だろうか。戦争とは、混乱、暴力、破壊、支配、制裁などなど。それら全てに反対、反対を意味する言葉は何か。10歳の私は、幼い脳みそを働かせ、自分の語彙(ごい)から当てはまる言葉を探したが、諦めた。先生が「答え合わせ

をする。戦争の反対語は『平和』だ」と言った。私は違うと思ったが、口には出さなかった。自分の違和感を説明できなかったからだ。今なら分かる。私が正しい答えと思ったのは「戦いを避ける方法」だった。どうしたら戦争が起きないのか、自分なら何が出来るのか、が知りたかったのだ。最近、「ディール(取引)」という言葉を聞き知ったが、「外交」「交渉」だろう。2マスに入る。今も起きている戦争を、外交や交渉で終結させてほしい。

白取 有加さん(60歳 会社員) = 恵庭市

#### 投稿のきまり

原稿には手を加えさせていただくことがあります。一般、テーマ投稿、エッセーとも文章は4000字程度で、未発表の原稿に限りです。年齢制限はありません。ペンネームは使用可。受け付けは郵便、Eメール、ファクスです。いずれも郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号の明記を。採否のお問い合わせはご遠慮ください。採用された方には薄謝をお届けします。

### 戦後80年



#### 郵便

〒066-0073 千歳市北斗4丁目13-20 株式会社メディアコム ちゃんと編集部「あしたの風」宛

#### Eメール

ashitanokaze@chanto.biz

FAX 0123-27-4911

宛先

月刊一条 Vol.1 2025 4/29 TUE ▶ 5/6 TUE

# 千歳市幸福 宿泊体験棟 Open house



5月中旬に千歳市幸福にオープン予定の宿泊体験棟をひと足早く公開します。一条工務店が誇る住み心地をご家族で“ご体感”ください。

千歳市幸福2丁目11-11

JR千歳駅から車で7分(約3km)



家は、性能。株式会社 一条工務店 千歳展示場 TEL.0123-40-1611 FAX.0123-27-0577 https://www.ichijo.co.jp

- POINT 01 広々としたLDK: 約20帖の広々空間。家族全員が集まっても余裕を感じられます。
- POINT 02 ロフト付のリビング: ロフトはリビングのアクセントとなり、個性的な空間を演出します。
- POINT 03 キッチンの下がり天井: オシャレな空間を演出し、アイランドキッチンを実際立たせます。

千歳展示場で一条こだわりの快適性能をご体感ください。いつでもご覧いただけます。

展示場へのご来場は「ご来場予約」が便利です! <ご予約フォームはこちら

展示場アクセスはこちら

営業時間/毎日10:00~17:00 ※事前にお問合わせいただければ時間外でも対応いたします。